

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成29年03月14日

計画の名称	安心安全を実現する通学路の要対策箇所における安全性の確保（街路）（防災・安全）												
計画の期間	平成28年度～平成32年度（5年間）										重点配分対象の該当	○	
交付対象	熊本県												
計画の目標	通学路交通安全プログラムに基づく要対策箇所は、実施の必要性・緊急性が高いため、街路整備による安全な歩行空間を創出し、安全安心な通学路の実現を図る。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	1,991	A	1,991	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C / (A+B+C+D)	0	%

番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値 (H28当初)	中間目標値 (H30末)	最終目標値 (H32末)
1	通学路交通安全プログラムに基づく都市内（街路）の要対策箇所について、安心して通学できる道路の割合（あんしん通学路整備率）を8%（H28）から25%（H32）に改善する。 交通安全プログラムに基づく都市内（街路）の要対策箇所に対する、対策済み箇所数の割合を算出する。 あんしん通学路整備率（%） = （整備数） ÷ （通学路数）	8%	25%	25%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	○	連携中枢都市圏を含む	○
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業

基幹事業(大)	番号	事業種別	地域種別	交付対象	直接間接	事業者	種別1	種別2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間(年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況	
												H28	H29	H30	H31	H32				
一体的に実施することにより期待される効果																				
備考																				
道路事業	A01-001	街路	一般	熊本県	直接	熊本県	S街路	改築	(都)荒尾海岸線ほか1線	新設・バイパス、現道拡幅 L=0.8km	荒尾市						220		-	
	A01-002	街路	一般	熊本県	直接	熊本県	S街路	改築	(都)長洲玉名線	新設・バイパス L=1.3km	長洲町						750		-	
	A01-003	街路	一般	熊本県	直接	熊本県	S街路	改築	(都)南部幹線ほか1線	新設・バイパス、現道拡幅 L=1.4km	八代市						1,021		-	
											小計						1,991			
											合計						1,991			

交付金の執行状況

(単位：百万円)

	H28	H29			
配分額 (a)	70	585			
計画別流用増 減額 (b)	0	0			
交付額 (c=a+b)	70	585			
前年度からの繰越額 (d)	0	43			
支払済額 (e)	27	321			
翌年度繰越額 (f)	43	307			
うち未契約繰越額(g)	0	0			
不用額 (h = c+d-e-f)	0	0			
未契約繰越率+不用率 (i = (g+h)/(c+d))%	0	0			
未契約繰越率+不用率が10%を超えている場合その理由					